

一日一生 地域で暮らす



元旦の朝、特養ではお節料理を味わいながら「今年も健康で暮らせよう」に「など新年の抱負をうかがい、穏やかな年を迎える事が出来ました。外泊や外出をされる入居者もおられました。来苑者も多くにぎわいました。グループハウスでも近くの橘公園で初日の出を拝んだり、七松神社に初詣に出かけたり、近所の古民家カフェでゆっくりコーヒを楽しみました。認知症対応型デイサービスや小規模多機能型居宅介護は元旦も休まず実施。二〇一九年も園田苑は地域に開かれ、地域と共に歩み続けます。

一二月三十一日。デイサービスは年内最後の利用日。入浴を希望される方が多く、大賑わいです。各事業所とも新年を迎える準備整えました。

元日、午前中はデイサービス利用者、午後からは特養入居者が初詣に行きました。

二日は若王寺を拠点に活動をされている若獅子会の皆様に獅子舞を披露していただきました。勇壮な大人獅子とかわいい子ども獅子の姿、笛や太鼓の音色にお正月気分を感じたひとときでした。

三日は毎年恒例のおせちの会。支援センターを会場として、地域の独り暮らしの利用者さんを中心に声掛けし、新年を祝いました。すき焼きやエビフライ、赤飯などおいしいものを一緒に食べ、ビンゴゲームで大笑い。毎年、このおせちの会を楽しみにしてくださる方も多く、楽しい時間でした。四日には善法寺保育園の園児が散歩途中に来苑。手作りの年賀はがきとかわいい笑顔で癒されました。



発行所
尼崎市小中島 1-1-18
社会福祉法人
阪神共同福祉会 園田苑
TEL 06-6493-3731
発行責任者
理事長 中村 大蔵

私たちの 目指すもの

- 一、地域に開かれた施設
- 二、入居者、家族、施設、地域のみんなで作る福祉を！
- 三、老人と共に生きがいを見い出す生活を

社会福祉法人 阪神共同福祉会 園田苑



地域から「暮らし」が消える

理事長 中村大蔵

トコロテンを好んで食べる職員がいる。トコロテンは夏の食べ物なのにこの寒いのによく食べるよなと思う。

昔、山の湧き水を引いてトコロテンを商っていた処があった。そんな風流な店は、田舎に行ってももう見かけない。

それでも豆腐屋さんに行けばある。しかし、その豆腐屋さんが姿を消した。上坂部三丁目の店が、前月末に六〇年の歴史に幕を閉じた。東園田に二軒あった豆腐屋さんは無くなってすでに久しい。

グループハウスに自転車で売りに来ていた豆腐屋も廃業した。地域から豆腐売りの声と姿が消えるのは、地域から「暮らし」が消えていくようで、何ともさみしい限りである。

上坂部の店は「近松ロード」街の真ん中あたりにあった。その「近松ロード」も東西両入り口のアーチごと消滅した。

聞けばそれを維持してきた振興会の店舗は、当初七〇を越えていたが、今や片手で数えられるくらいになった。アーチを取り外す余力が会にある間に撤去したという。

神戸のトアロードの向こうを張る訳ではないが、私はこのネーミングが気に入って、密かに地域の誇りとしていた。

豆腐屋の朝は早い。六時頃には鍋を片手に客が来る。店の作業は四時には始まっている。水の中に手を入れて豆腐を泳がせながら鍋に入れる風景はもう見ることが出来ない。

平成も後僅かで終わろうとする時、昭和の名残もまた終焉するとともに、街から地域から「暮らし風情」が姿を消す。

「一日一生」「この食事が、お風呂が、会話が最後になる人もいる」「後悔のない介護をした」「園田苑を利用してよかった」「園田苑で働いてよかった」「園田苑が地域にあってよかった」と実感できる一年にしたいと思います。本年もよろしくお願い申し上げます。

(施設長 河合 恵子)

笑って歌って美味しい

入居者忘年会

12月15日（土）、待ちに待った入居者忘年会が行われました。昼食後より準備に取り掛かっていると皆さんが目を大きく開けられ、お昼寝も忘れられ、紅白幕を張っている所等の様子を嬉しそうにご覧になられていました。

17時過ぎ、いざ本番。まずは、ご家族も一緒にゆつくりと食事を楽しみます。色とりどり、たくさんの料理に喜んで下さり、美味しそうに召し上がっておられました。周年行事に続き、忘年会でも厨房お手製のお膳に「わあ、きれい。おいしそう」と感動の声。フロアでは職員がステーキを焼き、あつあつを提供でき、好評でした。

乾杯の挨拶をして下さった梶山さんも恥ずかしそうにされていましたが、マイクを持つと緊張もさずにお話をされていました。



毎年恒例の職員の出し物は、当日間際まで詳細が決まっておらず『どうなるのだろう』と心配をしていましたが、各セクションの出演が来ると歌や踊り、手拍子で入居者・利用者も参加出来るような内容で、皆が一体となり盛大に盛り上がりました。ボランティアグループ「園」のメンバーもキラキラの衣装で踊りを披露していただき、最後は大きな輪になり、踊りました。会場全体が楽しく、入居者の満足感満載の顔がいまだに忘れられません。開催にあたり、沢山の方にご協力をいただき、とても感謝しています。ありがとうございました。

（忘年会担当 特養 藤中 京子）



皆で年越し準備

グループハウスの12月は、正月を迎える準備で大忙しです。

初めにしめ縄。ワラのごみを取ったり、柔らかくするため叩いたり男性陣の順番。力仕事ですが入居者や近所に配る分も作り上げていきます。3年前からは中央公民館としめ縄教室も開いていますよ。

次は餅つき。この1年間ハウスに関わって下さった方々にお礼も込めて行ないます。毎年沢山お手伝いに来てくださいます。つきあがりと同じ速さでお餅はドン

ドンお腹の中に消えていきます。もち米は今年も尼崎南ロータリークラブからの寄贈です。しめ縄と餅を持って近所に年末の挨拶に行くときつかり空っぽに。今年は入居者から「もう少し食べたかった」とお叱りの声がかかりました。来年はもう少し増やしますか！



クリスマス兼忘年会が終わると、入居者全員のおせちを2日かけて女性パワー炸裂で完成。みーんなで年越しそばを食べたらバタバタの大晦日が終わりました。

新年明けましておめでとう。今年は2人の入居者と入居犬「菜々」とで初日の出を見に行きました。野球場越しの家の間からの光ですがその輝きは素晴らしい見とれてしまいました。

入居者が増えてにぎやかな年を迎えました。この方たちと何事もなく楽しく過ごせることができますように朝日に向かって祈ってききました。

（グループハウス 下木 薫子）



園田苑のホームページ
頑張って更新していきます！
ショートステイ空き情報
行事の予定・報告など
求人情報あります
阪神共同福祉会 検索

編集後記

通勤路のハクモクレンのつぼみがぐらぐらできました。咲くのが楽しみです。すぐに散ってしまいます。花散らしの雨が降りませんように。

（きりん）

先日、下の息子が修学旅行でハワイへ行ってきました。おみやげにアメリカサイズの3LのTシャツを買ってきました・・・。

（だるま大使）

児童虐待の話がニュースなどで取り上げられている。手記の内容など見ると心が痛む。ハンセン病で強制的に親と別離させられる子ども心情はいかほどか。

児童の分野も勉強し行動してみよう。

（ものぐさガエル）

長男が18歳になりました。ということは私も母になり18年。思うようにいかない事もたくさんあるけれど、元気で仕事に行き社会との繋がりを持てていることに感謝。

急がず焦らず、自分の人生を歩めるよう応援していきたい。

（きんたろう）

法人理念
阪神共同福祉会は
すべての人の命を大切にし
地域福祉の担い手となる